

最高品質の甲州を、世界へ。 ～ たとえ一樽でも最高のものを～

勝沼醸造は「勝沼」の風土に根ざし、こだわりの醸造スタイルで世界的コンクールにおいても受賞歴を複数持つ企業。世界に通じる高品質なワイン造りのため、樽の洗浄にも妥協なき品質を追求し、辿り着いたのはアルファ・ラバルの樽専用洗浄機「GJ BB」でした。



ワイン品質の向上

ワインの品質や求める風味を再現するためにも洗浄工程は手を抜けません。完璧な洗浄はワインの完成度にも直結する大切な工程です。



木樽寿命の延伸

木樽の寿命は短ければ1年程で廃棄してしまうこともあります。新調するにも大きなコストが発生しますが、GB BBの洗浄で木樽の寿命を延ばすことも可能です。



洗浄時間の減少

スピーディで強力な洗浄力をもつGJ BB。洗浄時間が短くなることにより節水効果やポンプ駆動時間が短くなり節電効果もあります。



1937年創業の勝沼醸造は、世界的なワインコンクール「ヴィナリ国際ワインコンクール2025」（フランス醸造技術者協会主催）で甲州ブドウを使用したワインとして初めて金賞を受賞するなど、常に日本ワインの先端に立ち、世界に通じるワイン造りに挑戦しつづけている。

Alfa Laval | Case Story



勝沼醸造の母屋は築140の歴史ある日本家屋。日本のワインづくりの歴史を感じられる空間。

日本のワイン産業の中で高い評価を得ている「甲州」ブランド発祥の地、山梨県。国内で最もワイナリーが多い県として有名だが、土地の確保から葡萄の植樹・栽培、醸造や熟成技術の伝承まで、自治体とワイナリーが連携して多くの苦難を乗り越えてきた歴史がある。

GJ BB



- ・2～3分での高速洗浄が可能で、消費水量もわずか30～45リットルの節水設計。
- ・圧力と流量を組み合わせ、インパクトのある洗浄ジェットを作り、再現性の高い360°の洗浄パターンで全面クリーニングを実現。
- ・スリム設計のため小さな入口からでも挿入可能。
- ・2.5kgと軽量で扱いやすく作業負担も軽減。

樽の洗浄のために専用設計された洗浄機なので、内面の付着物を効率よく洗浄することができ、樽の寿命を延ばすことが可能となります。

ワイン造りへの徹底的なこだわり

すべての醸造工程にこだわり、価格以上の価値、驚きと感動を与えるワインづくりを追求していますが、現状に満足せず改善を続ける同社の哲学はワイン樽の取り扱いにも一切の妥協せず、アルファ・ラバルの樽専用洗浄機・GJ BBを導入し、最大の洗浄効果と節水を実現しました。



樽専用洗浄機GJ BB導入までの経緯

導入前にテスト機での洗浄性確認
樽の価格も年々高騰し続けているので、適切な洗浄方法により樽の寿命を延ばすことが出来れば、GJ BBの導入には大きなメリットがあると考えていました。



ワイン樽の洗浄の課題

以前は「通常の洗浄ノズル」を使用して樽の内面を洗浄していましたが、樽の内面には優しいのですが澱や酒石の状態によってはもう少し強力な洗浄インパクトがあった方が良い時があり、色々な洗浄方法・製品を調べた結果、アルファ・ラバルのGJ BBに辿り着きました。

